

✿　近畿大学附属看護専門学校　✿

大阪狭山市大野東102番地の1

3年課程（3年制）・1学年80名定員

テーマ：「地域の方々との交流を通して、看護学生としてできることを考える」

カテゴリー：④地域連携

南大阪エリア唯一の大学病院である近畿大学病院との連携で、特定機能病院ならではの、最先端医療や多様な症例にふれる教育を行っている。近畿大学病院は、地域における医療機関との連携推進に力を入れ、医療機関や住民の方々への情報発信を積極的に行うなど、地域医療のさらなる発展に貢献している。当校においても、3年間を通して、地域の方々と交流を深めながら「看護学生としてできること」を考えることで、地域・社会の発展に貢献できる人材の育成、豊かな人間性の形成を目的に、地域を知るための講義、教科外活動を行っている。

教育理念

近畿大学の教育目的にのっとり、倫理観をもった豊かな人間性を形成するとともに、専門的な知識・技術・態度を養い、社会に貢献できる看護専門者を育成する

1年　入学時（課外活動）



グループに分かれて、クラスメイトとの交流も深めつつ、これから通う学校周辺を知るために、クリーンキャンペーンをしながら地図を作成。

地域の魅力を感じています✨

1年　社会学演習



3年生も、1年生の時に講義受けたので、実習終わりに救急救命士さんを見かけて質問中✨

大阪狭山市の協力を得て、「消防団の活動について」、「本市における救急業務の紹介」、「クリニック院長による地域医療について」など、大阪狭山市の医療を支えている方の講義を聴き、社会の中で生活し、社会を構築している人々のつながりについて学び、看護師として求められていることを考え、発表します!!



1年　地域・在宅看護論実習Ⅰ



小学校、子育て支援センター、健康サポート薬局、シルバー人材センター、市町村保健センターなど地域で提供される多様な生活・健康支援活動の実際に触れ、ライフステージ各期にある人々の生活と健康に対する考え方の多様性を学び、発表会にてプレゼンテーション能力や発信力も養います。





市の広報誌にも情報を載せて学校をアピール✨

2年　オープンキャンパス・地域交流会



様々な年代の地域の方々に来校していただき、身体計測、血圧測定、手形、塗り絵、正しい手洗いとお菓子の掴み取りを開催し、交流を図ることで、看護学校を知っていただくだけでなく、コミュニケーション能力も養います。

3年　地域・宅看護論実習Ⅱ



訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、介護老人施設にて、地域で生活する療養者と家族の個別性に合わせ、看護が生活の中に根差す必要性を実感しながら理解を深めます。

広報係の活動



1年次から地域を知ることで、老人保健施設でのボランティア、プルタブ回収など、積極的な自地活動へとつながっている。



学生が地域との様々なつながりについて、見て、聞いて、知って、感じて、考えて学びを深め、教育理念にあるように、地域に愛着を持ち、急性期病院と地域医療をつなぐことのできる人材を育成しています